

2025年度学校評価アンケート結果報告

校長 風間 茂

学校評価アンケートには全部で40の質問項目があります。それに対する回答はA：そう思う、B：どちらかといえばそう思うの肯定回答と、C：どちらかといえばそう思わない、D：そう思わないの否定回答、そしてE：わからないとなっております。今年度の回答を昨年度のものと比較してみると、全ての質問項目の肯定（A B評価）回答の合計が昨年度の肯定回答より28ポイント増加しております。これを肯定回答A：そう思うに限定して比較すると135ポイントの増加となります。このことから、肯定評価が量と質の両面で向上していると捉えることができます。

次に分野毎に見てみると、【学習活動】では、2「評価・評定の分かりやすさ」3「道徳授業の重視」4「Qubenaの活用」11「ICTの積極活用」の評価が各7ポイント以上の大幅なアップとなっている一方、8「家庭学習ノートの活用」が昨年度肯定回答49から38ポイントへと大幅ダウンとなっております。この家庭学習ノートは、何をやるかは生徒個人が興味関心に応じて取り組むこととなっており、自ら課題を設定し探求するための一助と位置付けております。家庭学習ノートを通じて教師からもエールを送り、本来“学び”とは強制されるものでなく楽しい営みであるという原点回帰を計ってまいります。

次に【生活指導】では、A評価が10「ネットマナー」は同じでそれ以外の全ての項目でアップしており合計で昨年度比61ポイント向上しております。引き続き生徒と教師の信頼関係を基盤にした生活指導に励んでまいります。

最後に【学校行事・部活動・学校公開・情報発信・その他】をまとめるとA評価が合計で昨年度比63ポイント向上しております。特に、情報発信については学校だより・学年だより共に95パーセント以上の高い評価をいただきました。

なお、自由意見は本校ホームページに全て掲載してあります。

以上、この結果に甘んじることなく、生徒に寄り添う指導を基盤に、生徒が将来幸せに生きていく力を身に付けるために、保護者・地域の皆様と共に教育活動に邁進してまいります。多くの保護者の皆様に学校評価アンケートにご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今後とも本校の教育活動にご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

<2025年度 学校評価集計結果>

350 名回答 (1学年: 131 2学年: 125 3学年: 94)

青(1): そう思う 赤(2): どちらかといえばそう思う 緑(3): どちらかといえばそう思わない 紫(4): そう思わない 水色(5): わからない

I 学習活動などについて

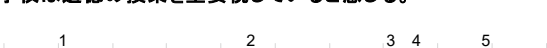
1 お子様は各教科の授業の内容に満足している。



2 各教科の評価・評定のあり方は分かりやすく説明されている。



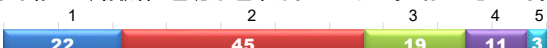
3 学校は道徳の授業を重要視していると感じる。



4 学校は「Qubena」等を活用して、家庭学習や授業における基礎基本定着のための活動の充実を図っている。



5 お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。



6 お子様は、自ら進んで宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。



7 家庭学習課題(宿題)の量や内容は適当である。



8 お子様は、自ら進んで家庭学習の際に家庭学習ノートを活用して!



9 お子様は、自ら進んで進んで読書をしている。



10 お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。



11 お子様は、ICT(学習機器)を積極的に活用している。



＜2025年度 学校評価集計結果＞

350 名回答

(1学年:131 2学年:125 3学年:94)

青(1): そう思う 赤(2): どちらかといえばそう思う 緑(3): どちらかといえばそう思わない 紫(4): そう思わない 水色(5): わからない

Ⅱ 生徒指導などについて

1 学校は、教員と子どもが向き合う時間を十分に確保している。



2 生徒の学校生活の様子に落ち着いた雰囲気を感じる。



3 きちんと挨拶ができる生徒が多いと感じる。



4 学校のきまりは適正である。



5 学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。



6 学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。



7 学校は、保護者と密に連絡を取り合い、迅速かつ丁寧に対応している。



8 学校は、安全指導の充実を図り、生徒の危険予知能力を向上させている。



9 学校は、防災に関する講話等を通し、災害発生時には地域の担い手であることを認識させ、共助の意識を高めている。



10 お子様には、パソコン・携帯電話・スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。



11 お子様には、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。



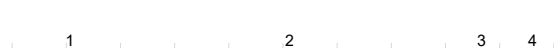
12 お子様は、学校のきまりや、家庭でのきまりを守っている。



13 お子様は、挨拶(家庭生活を含む)をきちんとしている。



14 お子様は、健康な生活を過ごすための行動が身に付いている。



15 お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。



Ⅲ 学校行事、部活動などについて

1 体育祭は、生徒の成長に重要な役割を果たしていると思う。



2 お子様は、部活動に熱心に取り組んでいる。

※入部していない場合は無回答。



3 お子様は、日常的に運動やスポーツ(遊びや部活動を含む)に積極的に取り組み、身体を動かすことが多い。



Ⅳ 学校公開、情報発信、その他について

1 学校は、小中学校の教員が互いの授業を見て情報交換したり、中学生が小学生に対して部活動見学や学校説明会を実施するなど、小学校(町田第一・第三・第四小学校)と連携して教育活動に取り組んでいる。※生徒会による6年生を迎える学校説明会・小中合同研修会・授業ルールの共通実践など



2 授業参観による教育活動の公開の回数、時期などは適切である。

※5月・6月・7月・1月計4回



3 保護者会の回数、時期、内容などの設定は適当である。

※4月・7月・3月計3回



4 学校は、学校運営協議会の制度を生かし、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。



5 学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている。

※車いす体験、職場体験、ゼルビア出前授業など



6 学校は、学校運営協議会の制度を生かし、保護者や地域と一体と



7 学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。

※町田市青少年健全育成地区委員会に参加など



8 学校だより(一中だより)による情報発信は適切である。



9 学年だよりによる情報発信は適切である。



10 ホームページによる情報発信は適切である。



11 健康・衛生のための学校の対応は適切である。

※外部の業者による空気検査・照度検査・トイレ掃除など



以上

(単位: %)